

## 令和5年度 第1回 学校運営協議会の報告

令和5年6月9日15時30分より、令和5年度第1回学校運営協議会を開催しました。

出席者 木原俊行（会長）、富士原純一（委員）、中川智皓（委員）、山本博資（委員）、中橋光（委員）

※中川委員は GoogleMeet にて出席

欠席者 神田敏生（副会長）

学校長挨拶・委員紹介及び事務局紹介に続いて、次の3点について校長から報告・説明をしました。

- ① 令和4年度学校評価、令和5年度学校経営計画について
- ② 令和5年度授業アンケート（前期）について
- ③ スクールポリシーについて

これらの報告に対して委員長を中心に協議に入り、以下のようなご提言やご意見をいただき、学校側から説明をしました。

- ① 令和4年度学校評価、令和5年度学校経営計画に対して
  - ・目標値をクリアしている項目も多く、これも日頃から先生方の努力や工夫をして取り組んでいる結果だと思う。一方で目標値に到達できなかった項目に対して今後お含めどのような計画を進めていくのか知りたい。
  - ・コロナ禍で実施が厳しい中でも地域活動にもよく取り組んでくれた。
  - ・志望校決定率が7割という結果が出ているが、3割の生徒は決定できていない。この部分を受け止めて考える必要がある。
  - ・総合的な探究の時間（夕陽学）は生徒にどうつながっているのかを明確に伝えてほしい。
  - ・教育方針も素晴らしく、学校教育の取り組み方もとても良く思っているが、保護者や生徒が理解しているのか疑問に思う。学校通信や掲示物等でもっと発信してほしい。
  - ・音楽科の受験者数が心配の意見が複数あった。
    - （回答）・音楽は趣味と考え、専門的に学びたい意識が薄くなっているが、吹奏楽の活動が社会的に復活しているので期待している。
    - ・来年度の入試から、ユーフォニアムとサクソフォンの専攻を追加する。
- ② 令和5年度授業アンケート（前期）について
  - ・昨年度と同様であるが特に意見はなかった。
- ③ スクールポリシーに対して
  - ・カリキュラムポリシーに特色を出してみてもよいと思う。【(例) 海外修学旅行・夕陽学・3SK 等】
    - 大学では科目名を表記し、学生に具体的かつわかりやすく表現している。
  - ・アドミッションポリシーは中学生にわかる言葉で表現してみてもどうか？という意見もあった。
  - ・音楽科について更にもう一文追加してもよいという意見もあった。

<議決事項> なし

<まとめ>

令和4年度の学校評価結果を踏まえて、高く評価できるところもあったが進路実現や遅刻数の現状に着目し、課題を明確にしていきたい。また今年度は以下の点においても教員一同力を合わせ、充実した学校教育を目指していきたい。

- ① LGH（一人1台端末の活用）
- ② 国際交流活動（海外修学旅行再開予定／6月末にインドから来訪予定）
- ③ 夕陽学の取り組み（関西万博に向けて）

今回、委員の皆さまからいただいた意見をもとに、今後もより意識を高く持って、教育活動を展開してまいります。

※次回は、授業見学も含めて10月末から11月初旬頃に予定。